



野政第58号
平成23年7月11日

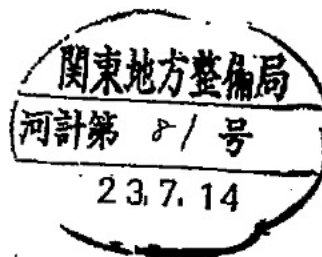
国土交通省関東地方整備局長 様

野木町長 真瀬 宏



ハツ場ダム建設事業の検証に係る検討における「概略検討による
利水対策案について（案）に対する意見聴取について（報告）

平成23年6月28日付け国関整河計第35号による標記のことについて、
別紙のとおり報告いたします。



八ツ場ダム「概略検討による利水対策案について（案）」に対する意見

① 団体名	栃木県野木町	
② 担当者名	■■■■■■	
③ 連絡先 (TEL)	0280-57-4101	
④ 意見	対策案番号	意見
(1) 利水対策案について(意見を記入する際は、意見の対象の対象案番号①～⑤を付記下さるようお願いいたします。)	④	<p>・ 渡良瀬遊水地の本来の目的である、洪水調整機能を阻害せず治水対策が万全であることが最優先されるべきであり、利水対策により治水対策への影響が全く無いことを水系全体で検証すること。</p> <p>利水最優先の考えのみで進めることは、治水、自然資源保護の観点から全面肯定とすることは困難と思われる。</p> <p>利水、治水、湿地再生自然資源保護の三者をバランスよく考慮して頂くことを強く要望する。</p> <p>・ 渡良瀬遊水地については、貴重な動植物が生息していることから、生息環境を保護すること。</p> <p>ラムサール条約の締結に向けて、湿地再生部分を残すこと。</p>